

2018.8.1



山武市
SAMMU



議会だより

No.

49

市内の小学校3年生のみなさんが、
校外学習の一環で、議場に訪れました。
初めての議場はどうだったかな？



(写真は鳴浜小学校、豊岡小学校、緑海小学校の皆さん)

今月の
表紙

ようこそ議場へ!!

- 第1回臨時会、6月定例会、審議結果一覧 p2~3
- 常任委員会審査報告 p4
- 一般質問 p5~13
- 行政視察、議会のしくみ p14~15
- 全国市議会議長会表彰、編集後記等 p16



山武市マスコットキャラクター
SUNムシくん

加藤 忠勝 議長を選出



議長

加藤 忠勝



本会議での加藤議長

就任にあたって

市民の皆様には日頃から市議会活動ならびに市政各般にわたり、ご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

このたび、5月10日の山武市議会第1回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その責任の重さを痛感しております。今後とも、より一層市民の皆様の声に耳を傾け、市政に反映すべく、公平かつ円滑な議会運営と、山武市の発展のため全力を注いでまいりたいと存じます。市民の皆様には、さらなるご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

新人議員紹介

4月15日執行の市議会議員補欠選挙で、林善和議員及び櫻田基介議員が当選しました。

第1回臨時会において、それぞれ所属する常任委員会及び特別委員会が、次のとおり決定しました。

○林善和議員

経済建設常任委員会

防災・復興対策特別委員会

○櫻田基介議員

総務常任委員会

地域医療・高齢者対策に関する特別委員会

常任委員会委員等について

会派構成等の変更及び補欠選任に伴い、次のとおり所属の変更・交代等がありました。

各常任委員会等

○文教厚生常任委員会

委員 加藤 忠勝

(※総務常任委員会から所属変更)

○経済建設常任委員会

委員長 八角 公二

○議会運営委員会

委員 小川 良一

特別委員会

○防災・復興対策特別委員会

副委員長 林 善和

一部事務組合議会議員

○東金市外三市町清掃組合

市川 陽子

○山武郡市環境衛生組合

萩原 善和
小川 良一

第1回臨時会

平成30年第1回臨時会が、5月10日に開かれました。市長から、議案2件の提出があり、それぞれ原案のとおり、同意・承認されました。

<議案等の審議結果一覧>

第1回臨時会

平成30年第1回臨時会が、5月10日に開かれました。

市長から、議案2件の提出があり、それぞれ原案のとおり、同意・承認されました。

会派等	平成会	さんむ21	未来研	公明党	新政会	さんむ	日本共産党	わかしお											
議員名	小川善郎	行木三郎	小川吉孝	和田喜治	林善和	櫻田基介	萩原善和	高知尾正義	石川和久	小川良一	能勢秋吉	並木一寅	市山英子	長谷部竜作	大塚重忠	大川義弘	岡倉弘康	並木幹男	加藤忠勝
議案第1号	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成、×=反対

※加藤忠勝(議長)は採決に加わりません。

6月定例会

平成30年第2回定例会が、6月1日から6月21日まで、21日間の会期で開かれました。市長から議案15件、報告2件、また、議員から発議案2件の提出があり、それぞれ原案のとおり同意・可決されました。
今回提出された請願2件はそれぞれ採択され、また、陳情3件のうち2件は不採択、1件は継続審査となりました。

<議案等の審議結果一覧>

平成30年第2回定例会が、6月1日から6月21日まで、21日間の会期で開かれました。市長から議案15件、報告2件、また、議員から発議案2件の提出があり、それぞれ原案のとおり同意・可決されました。 今回提出された請願2件はそれぞれ採択され、また、陳情3件のうち2件は不採択、1件は継続審査となりました。			会派等	平成会				さんむ21	未来研	公明党		新国会	さんむ	日本共産党	わかしお								
			議員名	小川善郎	行木三郎	小川吉孝	和田喜治	林善和	櫻田基介	萩原善和	高知尾正義	石川和久	小川良一	能勢秋吉	並木一寅	市川陽子	本山英子	長谷部竜作	大塚重忠	大川義男	大倉弘康	八角公二	並木幹男
議案第1号	同意	山武市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの（再任） 清水 新次 氏（成東）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第2号	同意	山武市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの（新任） 渡邊 礼子 氏（木原）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	同意	山武市監査委員の選任につき同意を求めることについて 監査委員の選任につき、議会の同意を求めるもの（再任） 野島 暉通 氏（津辺）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第4号	同意	山武市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの（再任） 遠藤 博 氏（寺崎ト）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第5号	同意	山武市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの（再任） 釜形 強 氏（矢部）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	同意	山武市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの（新任） 藤代 秀典 氏（松尾町八田）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	可決	山武市公告式条例の一部を改正する条例の制定について 連沼出張所が旧連沼保健センター内へ移転することに伴い、条例及び規則等を公布する掲示場を旧連沼保健センター敷地内に移転するため、本条例の一部を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	可決	山武市役所出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について 連沼出張所が旧連沼保健センター内へ移転することに伴う所在地の変更について、本条例の一部を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	可決	山武市税条例の一部を改正する条例の制定について 生産性向上特別措置法が平成30年6月に制定される見込みであることから、この法律を根拠とした、平成30年度税制改正により、市町村が主体的に作成する計画に基づき行われた中小企業の一定の設備投資について、固定資産税を軽減する特例措置を講じるため、本条例の一部を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	可決	山武市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法施行令等の一部を改正する政令に伴う改正及び国民健康保険制度改革による広域化に伴い、県から示された標準税率を適用するため、本条例の一部を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第11号	可決	地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会条例の一部を改正する条例の制定について さんむ医療センターを適正に評価するために、評価委員会の専門的な知見に基づく意見聴取や積極的な関与を継続するため、本条例の一部を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	可決	平成30年度山武市一般会計補正予算（第1号） 既定の歳入歳出予算額に、3,401万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を212億5,201万4千円にするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	同意	副市長の選任につき同意を求めることについて 副市長の退任に伴い、新たな副市長の選任につき、議会の同意を求めるもの 寺澤 毅彦 氏（千葉県松戸市）	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	可決	財産の取得について 老朽化した消防ポンプ自動車1台を更新するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	可決	農村環境改善センター（松尾ふれあい館）多目的ホール改修工事請負契約の締結について 非構造部材の耐震改修及び空調設備の改修等をするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
報告第1号	報告	平成29年度山武市一般会計継続費繰越計算書について	報告のみ（採決なし）																				
報告第2号	報告	平成29年度山武市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告のみ（採決なし）																				
請願第2号	採択	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第3号	採択	「国における平成31（2019）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第3号	継続審査	建設アスベスト訴訟の全面救済と建設石綿被害者補償基金の創設を国に働きかける意見書の提出を求める陳情書	閉会中の継続審査																				
陳情第6号	不採択	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるとともに、世界の国々に署名・批准を働きかけることを求める意見書提出を求める陳情書	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
陳情第7号	不採択	「国民健康保険料（税）の国庫負担率引き上げを国に求める要請を行う」ことの陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
発議案第1号	可決	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議案第2号	可決	国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○＝賛成、×＝反対

※加藤忠勝（議長）は採決に加わりません。

各常任委員会審査報告

市議会には、総務・文教厚生・経済建設の3つの常任委員会が設置されています。常任委員会では、本会議で審査を付託された議案等について、専門的に審査を行い、採決した結果を本会議に報告します。

総務常任委員会

(6月13日開催)

議案第7号、議案第8号、議案第9号、議案第10号、議案第12号の一部 (原案可決)
陳情第6号、陳情第7号 (不採択)



本会議で審査報告をする
小川総務常任委員会委員長

*委員会質疑要約

*議案第12号について (歳出)

問 市役所本庁舎玄関の、改修工事の内容はどうか。

答 天井の吊り金具の一部に不具合があり、落下する恐れがあることから、急遽天井の撤去作業を行いました。今後は、従前の吊り天井方式ではなく、天井に栈さんをかけて



総務常任委員会の様子

土台を作り、そこに天井裏を張ります。また、撤去した天井の周りにある軒の部分についても、内部に劣化があるため、併せて工事を行う予定です。

問 市は施設を多く保有しているが建築士を採用し、点検を行ってはどうか。

答 昨年度、建築士の募集を行いました。応募がありませんでした。今後も建築士の確保について検討します。

文教厚生常任委員会

(6月14日開催)

議案第11号、議案第12号の一部 (原案可決)
請願第2号、請願第3号 (採択)



本会議で審査報告をする
小川文教厚生常任委員会委員長

*委員会質疑要約

*議案第12号について (歳出)

問 生活保護費で生活扶助額が、平成30年10月以降、見直されるとのことだが、内容はどうか。

答 基準額は世帯の状況により変わりますが、現在の基準額の5%以内の額を、3年の期間で段階的に削減する予定です。一方で、児童養育加算等は、増額となる見込みです。



本会議で審査報告をする
八角経済建設常任委員会委員長

経済建設常任委員会

(6月15日開催)

議案第12号の一部 (原案可決)
陳情第3号 (継続審査)



文教厚生常任委員会の様子

問 教育部で所管する施設で、耐震改修工事が必要な施設はまだあるか。

答 今後耐震工事が必要となる施設はありません。

*委員会審査要約

*陳情第3号について

付託された陳情について、市が先頭に立って取り組むべきという賛成意見と、救済については法律でしっかり定められており措置もされている国としても法改正を行い、それ以外の補償については係争中であることから反対するとう、意見が出されました。その後、難しい問題であることから、更なる慎重な審査が必要であるとして継続審査を求める意見が出され、採決の結果、継続審査とすべきものと決しました。



経済建設常任委員会の様子

市政を問う！

一般質問（代表・個人）とは、議員が、市の事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を市長などに求め、市が適切な市政運営を進めているか、チェックするものです。

質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域の住民生活に密接している事項など、多岐にわたります。

山武市議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。

議会日より、質問した議員が自ら原稿を作成し、それを掲載しています。

今回の第2回定例会の会議録（9月中旬発行予定）は、図書館またはインターネットでご覧いただけます。

また、録画中継をインターネット（スマートフォン、タブレットでも可）でご覧いただけます。



山武市インターネット議会中継

6月定例会

一般質問



p6 代表質問
さんむ21 萩原 善和

- ①成田空港について
- ②子育て支援について
- ③小・中学校の統廃合について
- ④成東駅北口の再開発について
- ⑤さんむ医療センターについて

p7 さんむ21 いしかわ かずひさ
石川 和久

代表質問に対する関連質問

p7 さんむ21 たかち おまさよし
高知尾正義

代表質問に対する関連質問

p8 代表質問
公明党 はせ べりゅうさく
長谷部竜作

- ①人口減少対策について
- ②防災対策について
- ③農業について
- ④公共施設等総合管理計画について

p9 公明党 いちかわ ようこ
市川 陽子

代表質問に対する関連質問

p9 公明党 もとやま えいこ
本山 英子

代表質問に対する関連質問

p10 代表質問
平成会 わだ よしはる
和田 喜治

- ①成東中学校の廃校問題について
- ②成東駅裏口の開発について
- ③結婚相談事業について
- ④海外スポーツチームの招致について
- ⑤築山整備の進捗状況について
- ⑥少子化対策・企業誘致について

p11 平成会 はやし よしかず
林 善和

代表質問に対する関連質問

p12 個人質問
日本共産党 なみき みきお
並木 幹男

- ①国民健康保険制度について
- ②教育行政について
- ③成田空港の機能強化について

p13 個人質問
未来研 なみき かずのぶ
並木 一寅

- ①ジャンボタニシについて
- ②まつおこども園について



はぎわらよしかず
さんむ21 萩原善和 議員

成田空港について

問 成田空港の機能強化については、成田国際空港の更なる機能強化に

関する確認書が四者で取り交わされ、市では、特に松尾・蓮沼地区、また、成東地区の一部に航空機騒音の影響を強く受けているところがあり、その中には第1種区域も含まれている。この現状を市長はどう考えているか。

答 市長 空港がある限り、騒音対策・落下物対策は、常に抱えていく問題だと捉えています。この2つの問題について、騒音下住民の負担軽減がどうしたら図られるか、また理解を得られるか、考えていかなければならないと思います。

問 成田空港の更なる機能強化では、A滑走路の夜間飛行制限の緩和が先行実施されることから、住民から厳しい意見が寄せられている。市及び市

議会では、3月に国、県、NAAに、A滑走路の負担軽減についての要望をしたところだが、このことについて市長はどう考えるか。

答 市長 C滑走路の完成まで、A滑走路のみの夜間飛行制限が変更され、A滑走路航路下のみの住民の負担が増すことから、市としては議会とともにB滑走路の早期完成と、A・B滑走路でのスライド運用を要望したところです。このことについて、国、県、NAAへ継続的に要望を続け、一刻も早く市への航空機騒音が軽減されることを目指していきます。

問 空港の地域振興を踏まえ、空港道路及び国道沿いの土地を規制緩和し、人口減対策や企業誘致に活かしていくことも考えられるが、市長の見解はどうか。

答 市長 成田空港の機能強化策は、新たな雇用の創出、空港周辺の地域振興の活性化が期待されます。空港



提供：成田国際空港(株)

へ直結している空港道路及び国道沿いの土地の活用方法について、市全体として考え、第2次総合計画へ様々な視点から反映するよう検討していく必要があると考えます。

※四者：国土交通省・千葉県・空港周辺九市町・NAA

※NAA：成田国際空港(株)

子育て支援について

問 市長の公約に、「延長保育は、電車通勤する保護者の利便性を考慮し、

駅前の遊休施設や空き店舗などを活用して、駅前で幼児預かりができるよう、関係認定こども園や保育所等と実施に向けて、協議を進めてまいります。」とあるが、どのように進めるのか。

答 市長 利用者のニーズを踏まえ、関係機関と協議を進めながら、また、他の自治体の事例を研究していきます。

小・中学校の統廃合について

問 現在、松尾小、豊岡小、山武中、山武南中は、統廃合に向け進んでいる。その他の小中学校の統廃合については、計画どおりに進めていくのか。

答 市長 小中学校の規模適正化・適正配置基本計画は、F M的な面も考慮し、市長部局と教育委員会が調整し

て議会の理解を得ながら進めてきており、この計画を尊重していく考えですが、一部の地域の住民から見直しを求める声もあるため、子どもたちにとってよりよい教育環境を提供できるように議論を重ねていきたいと思っています。

成東駅北口の再開発について

問 成東駅北口の開発は、成東町時代から計画があつたが、様々な理由で現在に至っている。市長の公約に再開発が掲げられているが、今後どのように取り組んでいくのか。

答 市長 様々な課題があり、すぐに開発に着手することはできませんが、非常にポテンシャルのある地区です。まずは、この地区に道路を整備し、徐々に住宅地が形成される施策を進めるなど、人口減対策につながるよう努力していきます。

さんむ医療センターについて

問 建替えも視野に入れる中、今後どのように取り組んでいくのか。

答 市長 地域の方々に、安心かつ良質な医療サービスが提供でき、さらに経営的にも成り立つ機能と施設を有する病院となるよう、建て替えを進めなければならないと思います。



いしかわかずひさ
さんむ21 石川和久 議員

子育て支援について

問 病後児保育事業の現状はどうか。

答 保健福祉部長 平成25年4月から、なるとうこども園内にある病後児保育室で看護師1名を配置し、実施しています。

問 今後の病児保育の取り組みはどうか。

答 保健福祉部長 さんむ医療センターの第3期中期目標において、病児保育施設の設置を検討することとしています。病児保育施設設置においては、一般患者と病児保育利用者を分離するため、観察室等の専用スペース、または専用施設が必要になります。現状では大規模な改修が見込まれるため、需要や、施設の設置、運営に要する費用等について、さらに調査・研究をする必要があります。これとあわせ、ベビーシッターが乳幼児の自宅に訪問し、

病気の子どもの保育を行う訪問型の病児保育も有効な策だと考えます。

小・中学校統廃合計画について

問 成東中学校学区の再検討についてはどうか。

答 市長 市長選挙において地域の皆さんの声を伺いました。計画を進めるに当たり、色々な意見が寄せられると思います。情報収集の精度を高め、市民の皆さんの意向の把握に努めます。

さんむ医療センターについて

問 建替整備基本計画のスケジュールはどうか。

答 保健福祉部長 7月末を目標に基本方針を決定し、これを受け各部門のヒアリングを行い、施設・設備計画に展開しながら、発注方式や設計から開院の事業スケジュールを、12月末の目途で決定し、平成31年1月末までに、建替整備基本計画をまとめる予定です。

問 計画の内容はどうか。

答 保健福祉部長 ①新病院の山武地域における役割、方向性等②病床数及び外来診療科目③現地建て替えか移転建て替えかの方向性④財政面⑤事業スケジュールを策定する予定です。



たかち おまさよし
さんむ21 高知尾正義 議員

成田国際空港問題について

問 現在、市の上空を第1、第2滑走路を離着陸する航空機が飛んでいる。これから第3滑走路ができるが、その騒音についても影響が懸念される。市では、騒音法で定める第1種区域の区域外のため、補償は受けられないが騒音被害を受けている方が、松尾町大平地区、蓮沼地区に多数いる。私は常にNAA等に、区域外においても、もう少し手厚い補償を行うよう要望しているが、法律の範囲外であるため思うような補償が受けられない。今後要望を続けるが、市長からも強く要望していただきたい。第3滑走路の建設について、蓮沼地区の住民説明会では、ほとんど反対意見はなかった。松尾地区では、色々な意見があると思うが、そのかわり、蓮沼地区からは、地域振興にもっと力を入れてほしいとい

う要望があった。蓮沼交流センターも建設され、NAAからも援助をいただいている面もあるが、一方、蓮沼ウォーターガーデン等を運営する千葉県レクリエーション都市開発(株)、この会社は、第三セクターの会社で、筆頭株主は市である。その他、県や県内の優良企業が株を保有している。この会社が運営している蓮沼海浜公園パークゴルフ場は、県の土地であるため、年間約400万円の使用料を県へ納めている。何故、地域振興を行うべき県に、使用料を納付しなければならないのかと疑問に思う。全員協議会でも県の担当者へ、しっかりと地域振興策を行うよう要望した。国やNAAは第3滑走路を建設する上で、迷惑がかからないように、また、地域振興に力を入れると言っている。県もそれに賛同すると言っているのに、何か縦割り行政のように思える。ぜひ、空港の南側、松尾町大平地区、蓮沼地区にも、県やNAA等から、地域活性化を促す援助をしていただけるように、働きかけていただきたい。

答 市長 地域振興策は非常に重要なので、国、県、NAAに対し、その都度対話をしながら一緒に取り組んでいきたいと思えます。また、千葉県レクリエーション都市開発(株)の件についても、現状を把握し地域振興策を訴えていきたいと思えます。



はせべりゅうさく 議員
公明党 長谷部竜作

人口減少対策について

問 現在のペースで人口が減少した場合、どのような状況をもたらすのか、市長の考えはどうか。

答 市長 平成18年から平成30年の人口減少率は、大網白里市マイナス1・8%、東金市マイナス3・4%、山武市マイナス13・9%となっています。人口減少が進むと、市税収入の減少や地域活力の低下が危惧され、行政運営がさらに厳しい状況になると見込まれます。

通勤環境の整備について

問 都内直通高速バスと、その停留所に利用者のための駐車場を整備し、パークアンドライド方式による通勤環境の利便性向上を図ってはどうか。

答 総務部長 バス運行事業者に

よる事業計画や既存運行ダイヤの集客にも影響があると考えられますので、慎重に検討していきます。また、駐車場については、直行便とセットでの整備を想定しているため、必要規模を精査した上で、検討していきます。

問 鉄道での通勤環境向上の為、日向駅の基幹バス停留所とホームに、屋根を設置してはどうか。

答 総務部長 駅ホームへの屋根の設置については、国やJRへ要望をしていきます。停留所等への屋根の設置については、駅前広場の利用状況を精査して考えていきます。

JR日向駅



JR松尾駅

問 駅の利便性向上の為、駅の両側を行き来できる自由通路を設置してはどうか。

答 総務部長 日向駅については周辺の土地利用と共に、慎重に検討していきます。

松尾駅については、駅舎の橋上化とあわせて、自由通路の整備を検討したところ、震災復興やオリンピック等による建設費の増加のため、現在、その推移を注視しています。

空港圏勤務者の移住対策について

問 現在市在住で成田空港関連企業に勤務されている方の人数はどうか。

答 総務部長 成田空港株式会社が行った調査によると、630人となっています。

問 4万人とも言われる雇用の中で、630人というのはいかにも少ないと感じる。成田空港の機能強化により、現在約4万人の空港関連の雇用が7万人に増えると予想されているが、増える3万人に対し、市にも居住していただけるよう対策を考えるべきだと思ふがどうか。

答 市長 増加する空港勤務者の受け皿ということができれば、人口減少に對しての抑えとなると私も捉えて

います。このチャンス逃さぬよう取り組んでいきたいと思っています。

問 移住・定住促進のために、SNSを利用したシティセールスを行うてはどうか。その際、インフルエンサーマーケティングを重視して取り組んでいただきたいがどうか。

答 総務部長 市がシティセールスを目的として、SNSの利用をしているということ、現在はありません。導入に向けて、前向きに取り組んでいきたいと考えています。

また、インフルエンサーと呼ばれる多くの人に影響を与える専門の方がいることは、承知しています。ただし、市が発信する内容や呼びかけを行いたい対象によって、その専門家をどう活用するかを検討する必要があると考えています。



問 行政だけではなく、周りを巻き込み、官民協力してオール山武市で、我がまちをより魅力のあるまちへ変えていくべきだと考えますが、市長の考えはどうか。

答 市長 人口減少対策は、行政だけでは解決できない大きな問題です。市全体で1つになり、ともに手を携え、協力しながら、この大きな課題に立ち向かっていきたいと考えています。



公明党 市川陽子 議員
いちかわ ようこ

空き家対策について

問 空き家実態調査の結果はどうか。

答 都市整備課長 実態調査件数は873件で、そのうち空き家でないものが156件、確認不可能なものが36件、空き家を681件確認しました。空き屋のうち、利活用が可能なものが410件、修繕が必要な要適正管理のものが188件、周辺の住環境に悪影響を及ぼすものが83件でした。

問 地域再生まちづくりの展望に空き家バンクの創設等を掲げているが市長の見解はどうか。

答 市長 空き家の未然防止対応として、各種相談会を実施し、住みやすいまちづくりを目指していきます。

防災対策について

問 避難道路整備事業の今年度の計画はどうか。

答 都市建設部長 上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業は、用地が確保できた部分から、工事を発注します。特に、成東総合運動公園北側交差点部分の用地交渉を優先的に行います。蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業は、起点側、主要地方道飯岡一宮線の交差点付近から、北側へ約200mにつき、完成形で仕上げる工事を発注する予定です。

問 災害ベッドに、エアーマットや段ボールベッドがあります。段ボールは、地面と段差ができるため、高齢者でも寝起きがしやすく活用的です。供給協定の締結をしてはどうか。

答 総務部長 福祉施設関係者、自主防災組織関係者の意見も聞き、導入を検討したいと思います。

問 授乳用液体ミルクは常温で保存できるため、災害時に有効活用できると思うがどうか。

答 総務部長 輸入品のため、国内での供給量が限られています。厚生労働省令が改正され、購入が可能となれば、導入したいと思います。

問 指揮をとる市長の見解はどうか。

答 市長 重要な行政の責務と捉え、更なる防災環境の充実を図り、災害に強い市の創造に全庁を挙げ、市民の生命、身体及び財産を守る使命を胸に、精進します。



公明党 本山英子 議員
もとやま えいこ

農業について

問 市の基幹産業である農業施策を、市長は、どのように展開していくのか。

答 市長 地域農業の担い手の育成及び青年の営農意欲の喚起を促すこと、農地の集積・集約化を図り、農業の生産性向上、経営規模のさらなる拡大を図っていくことが重要と考えており、農業の発展につなげていきたいと思っています。

問 耕作放棄地活用の施策をどう考えるか。

答 経済環境部長 地域ぐるみの農地の保全管理や担い手への農地集積、再生利用可能な荒廃農地の農地中間管理機構への利用権設定を進めることで、耕作放棄地の発生防止と解消に努めていきます。

問 土地持ち非農家の方や高齢化等の諸事情により、田の耕作ができない

くなり、貸したい、また、耕作を任せたいと思う方については、市として紹介等を行うことについてはどうか。

答 経済環境部長 高齢化等の諸事情により農地を貸したいという場合に、平成26年度から、国によって制度化された農地中間管理事業は、地域農業の担い手への農地集積・集約化を図るため、農地の中間的な受け皿となる農地中間管理機構が、農地所有者と農業経営者の間に立ち、農地の集団化、経営規模の拡大、新規参入を進めるものです。本事業の活用で、貸し付けを希望する農地、担い手の決まっていない農地の有効活用が図られ、農地の集約による効率的な農業経営が可能となるものと考えています。

問 相談窓口の設置についてはどうか。

答 経済環境部長 市農林水産課と、県山武農業事務所内(東金市)に設置しています。

山武市公共施設等 総合管理計画について

問 推進体制の会議に、成功例の多い自治体職員の協力を求めているかどうか。

答 市長 合併市である本市のフアシリティマネジメントを進める上で、有効な手段だと思っています。



平成会 和田喜治 議員

成東駅裏口の開発について

問 成東駅裏口の開発について、市長の取り組み姿勢と、開発が困難な理由を伺います。

答 都市整備課長 区画整理事業として平成6年度から検討し、平成12年度には準備委員会が設立されましたが、平成22年度に事業収支を試算した際、事業費などに充てる地権者の土地供出割合が9割となり、実現性が非常に低いという結果に至りました。

答 市長 地権者への聞き取り、説明会等を通して、行政と地元地権者の負担が大きくならないような方策を検討していきます。

問 昨年の12月議会で、開発が難しいのであれば駅裏に道路を1本通してはどうかと提案しました。この件については2回質問していますが、担当者から市長へ説明はありましたか。

答 市長 以前、和田議員から質問の中で、道路を1本通すことで、駅北側の開発につながるという提案があったことについて説明を受けています。また、駅北側の開発につながる1つの方策と捉えて、進めていきたいと考えます。



海外スポーツチームの招致について

問 市では8月に本県で開催される女子ソフトボールワールドカップに出場するイギリス代表チームの事前練習地として、運動公園の改修・整備等の費用、400万円を補正予算として計上しましたが、今まで、文教厚生常任委員会、全員協議会などの説明はありませんでした。この受け入れに至るまでの経緯と、今まで説明がなかった理由を伺います。

答 教育部長 平成28年2月に情報交換会があり、その後キャンプ地の受け入れに市として手を挙げました。その結果、4月に、イギリスソフトボール協会から事前キャンプの申し出がありました。実現するのかわからない状況であり、議会への報告が遅くなりました。

結婚相談事業について

問 市の結婚相談事業は、合併時には50万円の予算でしたが、昨年は37万円まで減額されました。少子化対策事業につながる結婚相談事業に、一度、思い切った予算をつけ、市長も一緒になって取り組んではどうか。

答 市長 少子化対策につながる結婚相談事業は、人と人との仲を取り

持つ方が重要であり、これまで活動してきた結婚相談連絡会の方々の人柄が、結婚相談事業の円滑な推進につながっているものであると感じています。これから、民間としての活動という見地から、素晴らしい事業を続けていただくことを、大いに期待しています。

少子化対策について

問 白幡市営住宅が老朽化し、建て替えが必要となります。白幡スポーツ広場に、新婚者向けの市営住宅を建設することで、子どもが生まれ、人口増加につながると考えるがどうか。

答 市長 建て替え、改修を踏まえて検討していきます。白幡スポーツ広場は、建て替え候補地の1つとして、引き続き検討していきます。

答 都市整備課長 議員からご提案のあった、若い子育て世帯向け住宅に関し、既存の上町市営住宅での対応について、今年度中に条例等の改正を考えたいです。



白幡スポーツ広場



はやし 善和 議員
平成会

企業誘致について

問 本市の人口減少は、近隣市町に比べるとあまりにも大きい。早急に取り組むべき重要課題である。市内に就職する場所が少ない。このことをどのように受け止め、考えているか。

答 総務部長 市では、急激な人口減少が進んでおり、少子高齢化や中心市街地の衰退といった関連する問題と総合的に対応するため、総合計画や地方創生総合戦略に掲げる施策、事業に、積極的に取り組んでいます。市内の雇用の場については、市内の工業団地は全て埋まっており、大規模な商業施設の進出もないことから、大きな雇用の場がないことも事実です。

このような状況の中、市内の雇用の場をPRする取り組みとして、さんむエコノミックガーデニング推進協議会

が主催する『さんむde就職フェア』において、市内企業の合同就職説明会の開催が予定されています。



さんむエコノミックガーデニング主催の『さんむde就職フェア』の様子

企業誘致に当たっては、企業ニーズを十分に把握することが必要であると考えますので、立地助成制度の創設やインフラ環境の整備といった立地環境の整備が必要であると思われます。既存の工業団地の拡充や、新たな工業団地の整備に当たっては、県や金融機関との連携を図り、推進体制を検討していきたいと思います。

一方で、成田国際空港の機能強化の実現に伴い、空港内の従業員数が、約4万人から7万人に増加することが見込まれるため、圏央道の整備状況を考慮し、この雇用の場を見逃すことなく、雇用対策の取り組みを進めていきたいと考えます。



多くの雇用の場として期待される成田空港 提供：成田国際空港(株)

問 若者の働く場所を確保するため、企業誘致が重要だと考えています。そこで、市の保有する土地で、活用していない土地は、どこにどれくらいあるか。

答 総務部長 市が保有する一団の土地としては、3ヶ所あります。1ヶ所目は、日向の森で、面積は約46ha、2ヶ所目は、白幡スポーツ広場で、面積が約1・9ha、3ヶ所目は、緑海地区にある日本大学から譲渡を受けた土地で、面積は約3・1haとなっています。



日向の森



日本共産党 並木幹男 議員

国民健康保険制度について

問 平成30年度、国保税の一世帯あたりの税額は、平成29年度と比較しどうか。

答 市民部長 平成29年度末の被保険者の状況をもとにした新税率の一世帯あたりの平均国保税額は、医療分、支援分、介護分の合計で14万6695円であり、現行税額に比べて、8878円の減となります。

問 国保税額についてですが、例えば、40代のご夫婦で、未成年の子ども2人、世帯給与収入が400万円の場合の試算額についてはどうか。

答 市民部長 この条件の新税率の国保税額は、43万8900円となります。現行税率との比較では、2万6300円の減額となります。

問 市における平成30年度の国保税額は、県が示した標準保険料率をもとにして下がることになりましたが、

県は赤字削減や保険税の平準化に向けた施策を、国保運営方針に書き込むことが義務付けられました。また、保険者努力支援制度では、市町村の法定外繰り入れの解消に向けて、県がどれだけのイニシアチブを発揮したかが採点項目とされています。国保税の額は、今年度引き下がったとしても、その保険税額はその他の協会けんぽと比べても高すぎる額となっています。これ以上の値上げにならないように、市としても最大限の施策を行っていくことが必要だと考えるがどうか。

答 市長 平成31年度も、今年度と同様な算定方式で市町村ごとに示されることとされており、その算定にあたっては市町村ごとの医療費水準や収納率等の実績も反映されます。このため、保険給付や、保険料の徴収の適正な実施、また、医療費の適正化など、取り組みを強化していくとともに、決算補填目的による一般会計繰り入れは、解消、削減を図るとされていることから、保険者の努力支援制度の活用など、財源確保に努めていきます。



教育行政について

問 小中学校の統廃合計画について、蓮沼中学校と松尾中学校の統合計画は、その後どのように進んでいるのか。

答 市長 蓮沼中学校は松尾中学校との統合を、平成37年度の前期期間中の開校に向けて検討するとされています。そういった中で、地域に小中学校を残してほしいと、先般、蓮沼地域の小中学校存続を求める署名が提出されました。この統合については、教育委員会と十分な意思疎通を図りながら、教育の課題やあるべき姿を共有して、子ども達にとって、よりよい教育環境を提供できるよう議論していきます。

問 学校給食に対する考え方と、給食費の無料化や、第2子、第3子への助成の考えについてはどうか。

答 市長 小中学校の給食費については、子どもの貧困対策として、生活保護世帯や就学援助制度の各当該世帯の子どもの給食費は、公費で負担しています。給食費については、学校給食法では保護者へ学校給食に係る食料費の負担を求めています。全ての小中学校の給食費を無料化するのであれば、市が単独で行うことになり、実施については財源等の問題を検討した上で、決まっていくものと考えます。

成田空港の機能強化について

問 今回の四者協議会の確認書の内容については、住民説明会を行ってきていますが、この確認書の合意で、自治体として合意をしたことになるのか。また今後の住民説明会の予定はあるのか。

答 総務部長 本年3月に開催された四者協議会での合意が、自治体としての合意となります。今回の合意内容での説明会の予定はありません。

問 今回の機能強化は、飛行時間の開港時の約束、時間制限を破つてまで推し進める必要性はどこにあるのか。そして、市としてこの機能強化を受け入れるメリットはあるのか。

答 総務部長 人口の流出が問題になっている中で、成田空港の機能強化により、空港関連の雇用の増加や新たな雇用先の進出などで、地域の人口流出の減少や働く世代の移住、また地域の活性化が見込めるものと考えています。



提供：成田国際空港(株)



未来研 並木一寅 議員

ジャンボタニシについて

問 市長が県議会議員時代に、ジャンボタニシについて何度か質問していますが、県の農林水産部長の答弁を聞き、どのような感触を得ましたか。

答 市長 ジャンボタニシによる水田の被害対策は大きな課題であり、県議会議員在職中に、ジャンボタニシの防除対策について質問をし、県内の発生状況や被害状況をきちんと把握し、地域ぐるみで防除対策が図られるよう県が中心となり、関係機関などへ働きかけるよう要望していました。今年度から、市内で防除対策モデル事業を実施することとなりました。今後も被害対策の支援や、補助事業について、要望していきます。

問 今後の対応策についてお聞きします。

答 経済環境部長 県のモデル事業が実施されており、山武中央土地改

良区で、産卵の時期に小排水路の卵を水中に払い落とし、小排水路約1・6kmにわたりきれいにしていくこと、また、冬の寒い時期に水路の泥上げを行い、貝の破碎もしくは寒気にさらす等の作業を、貝の密度を低下させることを目的に実施します。今後検証結果を踏まえ、県と共に水稻被害の軽減に向け水稻農家と相談しながら、効果的な対策等を検討します。

問 地域・地区と融合した水路対策等の考えはありますか。

答 経済環境部長 今後地域の皆さんで防除対策に取り組んでいただくことも必要なことかと考えますが、県・関係団体と連携をした支援を進めていきます。

問 水路における効果的な防除技術の開発、登録薬剤の安価な供給に向けた大型企画の設定等、流通の合理化及び規制薬剤の開発に対する薬剤メーカーへの働きかけ等、市が先頭に立ち国、県に意見書、要望書などを提出しはどうか。

答 市長 意見書・要望書に関して、県議会の中でも同調してくれる方が大勢いますので、市でしっかり県に上げていくことが大事であると考えます。

まつおこども園について

問 平成31年で、まつおこども園

が現豊岡小学校に引越しをすることは、間違いありませんか。

答 保健福祉部長 まつおこども園について、現豊岡小学校への移転・整備事業として、平成29年度に既存校舎改修のための基本設計を完了し、30年度は実施設計、31年度は改修工事を行う予定とし、32年4月の開園に向け進めています。

問 豊岡小学校をまつおこども園にするにあたり、小学校の改修はどのような改修を考えていますか。

答 保健福祉部長 施設改修については、できる限り毎日の保育を1階で行えるように考えており、校舎1階の主な改修では、校庭側の教室を、各年齢別の保育室に、奥の部屋を自園給食実施のための調理室に改修します。トイレは、校舎1階の児童用トイレを幼児用のものに交換し、校舎1階には両端にしかトイレがないため、校舎中央の保育室付近に、新たにトイレを増設する予定です。

問 今ある校庭の半分位を、駐車場にする考えはありますか。

答 保健福祉部長 正門側を保護者等の駐車場とし、奥を園庭として整備していきたいと考えます。

問 送迎する保護者の車は今と同じく豊岡農協の脇の細い道を通り、狭い道路を行き来することになりますか。

答 保健福祉部長 都市建設部と協議し、改善する予定です。

問 周辺地域との話し合いを持ち、バイパスを通す予定はありますか。

答 都市建設部長 新たなバイパス道路が必要と考えます。豊岡地区の協力を得ながら検討を進め、整備延長の短い豊岡小西側に、安全で利便性の高いバイパスを通す予定で検討しています。また、地区の皆さんと話し合いを行い、現況測量の発注準備を進めています。

問 地域の避難場所にも指定されている場所です。子どもの安心・安全を守り、特に水害時、木戸川の氾濫等が考えられる場所もありますが、インフラ整備の予定はありますか。

答 都市建設部長 木戸川流域については、県に要望活動を行っているところですが、市が管理する道路では、JA山武郡市豊岡支所の南側に位置し、空港関連道路の主要地方道成田松尾線へ通じる市道豊岡115号線の金尾二号橋付近が県道と同様に冠水することがあるため、道路冠水の解消と豊岡地区における災害時の主要道路として、その構築に向け、本年度路線測量を予定しています。



議会運営委員会行政視察報告

6月26日から28日にかけて、議会運営委員会の行政視察を行いました。

*埼玉県本庄市

テーマ「市民活動交流センター（はにぼんプラザ）の運営等について」

はにぼんプラザは、「学ぶ」「集う」「支える」の3つの基本理念の中、生涯学習、健康づくり・子育て・福祉、防災等7つの機能を有する誰もが使い易い施設として、多くの方の交流の場となっています。特に個人学習ルームは多くの学生が利用しており、本市でも活用できるのではないかと感じました。

*長野県諏訪市

テーマ「ソーシャルメディアを活用した市のPRについて」

諏訪市では、フェイスブック、ツイッター、YouTube等のSNSを活用したシティプロモーションを実施しています。



諏訪市役所にて

*山梨県大月市

テーマ「議会改革（議員政治倫理条例）について」

大月市では、平成25年に「議員政治倫理条例」を制定しています。この条例は、議員の政治倫理の確立を図り、市民に信頼される民主的な市政の発展に寄与することを目的としています。



大月市での研修の様子

しっかりとしたりリスク対策をした上で、情報の発信を即時に行い、市のPRにつなげることは有効であると感じました。



本庄市での研修の様子

情報拡散力の高いツールを活用することにより、若い世代を対象としたイメージ戦略を行い、市政に興味を持ってもらうことが目的です。利活用から1年が経過し、市民、利用者への広がりを見せられていることでした。

今回の行政視察では、様々な事業について、各担当者から話を聞き、知見を得ることができました。今後の市政及び議会活動の参考にして行きたいと思っています。

よここそ山武市へ

（他自治体からの行政視察）

6月15日、旭市から、議長及び建設経済常任委員会の6名の委員の方々が、蓮沼交流センターにおいてになりました。

小川吉孝総務常任委員会委員長の挨拶のあと、

「蓮沼交流センター」の建設までの経緯や機能等について、企画政策課の職員から説明を行い、その後施設内を視察されました。避難時における蓮沼交流センターの活用方法や、建設費用等について、様々な質疑が活発に交わされました。



研修の様子



蓮沼交流センター内の視察

議会広報研究会



研究会の様子

7月5日、県内市町村議会を対象とした、議会広報研究会が開催されました。議会だより編集委員が参加し、実際に発行されている議会だよりの見習うべき部分や修正が必要な部分等を聞きながら、より読みやすい議会だよりの作成方法を学びました。これからの紙面づくりに活かしていきます。

小学生の議場体験

表紙でもお伝えしましたが、本年度は、南郷小学校、緑海小学校、鳴浜小学校、日向小学校、睦岡小学校、山武北小学校、蓮沼小学校、豊岡小学校、大平小学校の皆さんが見学に訪れました。

初めて入る議場、初めて座る議員席。少しでも議会の雰囲気を感じていただけたでしょうか。今後にも議会に興味を持ってください。



蓮沼小学校の皆さん



日向小学校の皆さん

山武市議会ってどんなところ？

～市議会の仕組みや働きについてお知らせします～

市議会の仕事

市議会には、市民の代表として十分な活動ができるよう議決権、調査権などの権限が与えられています。これらの権限に基づいて次のような仕事をしています。

議決

市政を進めていく上で、重要な案件については市議会の決定が必要です。これを議決と言います。

市の法律ともいうべき条例の制定や改正、予算の決定や決算の認定等を行います。



意見書・要望書の提出

様々な要望を議会の考えとしてまとめ、国や県に対し意見書の提出や要望活動を行います。

請願・陳情の審査

市民から提出された請願・陳情を審査し、関係機関に意見書を送付します。

市役所の調査・検査

市の事務事業が、市民の期待どおり、適正、正確に行われているか、調査・検査をします。

委員会について

市の仕事は、幅広く複雑なため、山武市議会には本会議のほかに、議案や請願などを専門的・効率的に審査する内部機関として委員会が設けられています。

山武市議会の委員会は、3つの常任委員会、議会運営委員会、3つの特別委員会やその他、予算や決算等を含む特定の事項を必要に応じて審査するために設けられる特別委員会があります。

市議会

常任委員会（総務、文教厚生、経済建設）

議会運営委員会

特別委員会（防災・復興対策、地域医療・高齢者対策、議会改革 その他必要に応じ設置）



総務常任委員会

市の総合計画、財政、防災、税金などに関する議案を審査します。



文教厚生常任委員会

高齢者・障がい者福祉、子育て、保健衛生、学校教育などに関する議案を審査します。



経済建設常任委員会

道路、公園、観光、ごみ、水道などに関する議案を審査します。



議会運営委員会

議会の運営を効率的に行うために設置されています。議会の会期や議案審議の方法などについて協議します。



山武市議会会議録
SAMMU CITY ASSEMBLY MINUTES

山武市のホームページから、議会会議録の検索ができます。平成18年山武市議会第1回臨時会以降の本会議録（定例会・臨時会）からの会議録について、発言者、キーワードなどで検索、閲覧が可能です。

越川 哲 前議長 追悼



平成30年5月10日、越川哲前議長が、任期半ばで逝去されました。

市議会では、第1回臨時議会（5月11日）にて、全員で黙とうを捧げ、議員を代表して、能勢秋吉副議長が、次のとおり追悼演説を行いました。

「平成19年、議員初当選以降も、地域のリーダーとして、さんむ医療センター問題や子ども園事業、道路整備事業等に力を尽くされました。あなたの山武市の将来を考えての行動は、真剣そのものでした。そして、あなたは、昨年5月、議長就任時に、公正な議会運営、山武市議会発展のために、全力を挙げて取り組んでいく覚悟と宣言しましたね。その言葉どおりに、常に公平・

公正な立場で、議会運営を行い、また、これまで以上に、市民や執行部の声に耳を傾けていました。

あなたは、闘病中の3月定例議会でも、立派に議長職を務めました。椎名市長の最後の定例議会を、議長としてしっかりと務めることが私の責任だと、声を震わせて言ったことを、つい昨日のことのように思い出します。しかし、病とはいえ、志半ばで、無念のことと思います。

私も、あなたが山武市の発展に限りない心血を注がれた御意思をしっかり受け継ぎ、お別れに当たり、ありし日の議場の雄姿をしのびつつ、本市の発展のために、より一層努力することをお誓い申し上げます。」と早すぎるご逝去を悼みました。

また、生前の議員活動の功績に対し、旭日単光章が授与されました。

越川前議長のご冥福を、心からお祈り申し上げます。

全国市議会議長会表彰



加藤忠勝議長、大川義男議員

5月30日に東京国際フォーラムを会場に開催された第94回全国市議会議長会定期総会において、市議会議員として長年在職し功労があったとして、加藤忠勝議長、大川義男議員が表彰されました。

第54回山武郡市議会議員研修会



並木幹男議員

7月11日、成東文化会館のぎくプラザで、山武郡市議会議員研修会が開催されました。当日は、自治功労者の表彰の後、千葉大学大学院融合理工学府、小林秀樹（こばやしひでき）教授から、「自治体にとっての住宅政策と空き屋対策」という演題で講演をいただきました。



八角公二議員



また、本市議会からは、議員として10年在職し地方自治に功労があったとして、八角公二議員、並木幹男議員が表彰されました。

平成30年 第3回定例会

(予定)	開会
9/5(火)	一般質問
9/11(火)	一般質問
9/12(水)	一般質問
9/13(木)	議案質疑、委員会付託等
9/14(金)	議案質疑、委員会付託等
9/18(火)	総務常任委員会
9/19(水)	文教厚生常任委員会
9/20(木)	経済建設常任委員会
9/27(木)	閉会

※日程は変更になることがあります。

編集後記

今回は、櫻田議員を新たに委員に迎え、5月に行われた第1回臨時議会及び6月に行われた第2回定例会について編集しました。

また、読みやすい紙面となるよう、表紙等を一部リニューアルしました。皆さんのご意見・ご感想をぜひお聞かせください。次回は11月1日（木）発行予定です。

議会だより編集委員会

委員長	和田 喜治
副委員長	長谷部 竜作
委員	本山 英子
委員	石川 和久
委員	並木 一寅
委員	櫻田 基介